



NS Solutions

プレスリリース

2023年7月25日

日鉄ソリューションズ株式会社
株式会社 e-Grid
株式会社島根情報処理センター
和幸情報システム株式会社

出雲市と「高度 IT エンジニアの育成及び新規事業創出に関する連携協定」を締結

日鉄ソリューションズ株式会社、株式会社 e-Grid、株式会社島根情報処理センター、和幸情報システム株式会社は、出雲市と「高度 IT エンジニアの育成及び新規事業創出に関する連携協定（以下、本協定）」を2023年7月24日に締結いたしました。本協定に基づき、地方に拠点を置く IT 企業同士の連携を促進するコミュニティとして、インキュベーションラボ「GRID BOX」を設立し、出雲市内の高度 IT エンジニアの育成と市内における雇用機会創出を推進します。将来的に、U ターン/I ターン者も含む出雲とつながりのある高度 IT 人材に対して DX による地域課題の解決といった活躍の場を生み出すことで、出雲市を TECH 人材の集積地とすることを目指します。



写真右から

株式会社島根情報処理センター 代表取締役社長 北村功

日鉄ソリューションズ株式会社 流通・サービスソリューション事業本部長 有澤徹

出雲市長 飯塚俊之 様

株式会社イーグリッド 代表取締役 小村淳浩

和幸情報システム会社 代表取締役社長 山下剛史

■連携協定の目的

本協定は、島根県及び出雲市在住の高度 IT エンジニアの育成、出雲市内の雇用創出を目的としています。出雲市在住の IT エンジニアに向け、首都圏における大規模な新規事業案件に関わる機会を創出し、実務を通じたスキル獲得を支援するとともに、企業からのフィードバックも活用しながら実案件に即した IT エンジニアの育成評価サイクルを整備します。

■インキュベーションラボ「GRID BOX」について

インキュベーションラボ「GRID BOX」は、地方に拠点を置く IT 企業と首都圏の IT 企業とが協業をするためのコミュニティです。

GRID BOX は、IT エンジニアを一定の評価指標に基づいてデータベース化し、新規事業に取り組む首都圏の企業とのマッチングを支援します。データベースの評価指標は、マッチングした案件における人材要件やアサインされたエンジニアの評価を基にアップデートされます。そのため、GRID BOX の活用が進むほどデータベース内の評価指標が実務に必要な観点を捉えたものとなり、マッチングの精度が高まる仕組みとなっています。

地方の IT エンジニアは、GRID BOX を活用することで地方に生活拠点を構えながら首都圏における実践的で多種多様な案件に挑戦する機会を獲得することができます。また、ビジネスの現場感覚が反映された評価指標が明示されるため、自身のスキル獲得・キャリア形成につなげることも可能です。

今後も日鉄ソリューションズは、当社パーパス「ともに未来を考え 社会の新たな可能性を テクノロジーと情熱で切り拓く」のもと、島根県/出雲市の次世代を担う IT 人材育成・雇用の活性化を通じた地方創生の取り組みをはじめ、IT による社会の活性化に取り組んでまいります。

■GRIDBOX に関するお問い合わせ

<https://marketing.nssol.nipponsteel.com/gridbox-0>

■「高度 IT エンジニアの育成及び新規事業創出に関する連携協定」詳細

<協定の名称>

高度 IT エンジニアの育成及び新規事業創出に関する連携協定

<協定の締結日>

2023 年 7 月 24 日

<連携協定事項>

- (1) 高度 IT エンジニアの育成、人材確保の仕組み作りに関する事項
- (2) ニアショアを実現する環境整備に関する事項
- (3) 雇用創出や企業誘致等の地域・社会貢献に関する事項
- (4) 学生など次世代への教育支援に関する事項
- (5) 新規事業創出に係る研究開発等に関する事項

【出雲市長 飯塚俊之様よりエンドースコメント】

このたび、日鉄ソリューションズ株式会社様、株式会社 e-Grid 様、株式会社島根情報処理センター様、和幸情報システム株式会社様と連携協定を締結できることに感謝を申し上げます。

本市では令和2年6月にデジタルファースト宣言を行い、AI・ICTなどの先端技術などデジタル力を最大限に活用し、「市民サービス」「まちづくり」「産業・観光」においてデジタルファーストで取り組み、持続可能な都市づくりを推進することとしています。

また、今年度からITなどのテクノロジーを持つ人材や企業が行き来するハブとなり、人、企業、ビジネスの好循環を生み出す他地域にないDX先進エリア『Tech Hub Izumo』の実現を目指しております。

本連携協定により、高度ITエンジニアの育成を図ることで、ここ出雲から新たな技術、新たなサービスが発信され、高度IT人材が輩出される地域を目指し、IT人材・IT企業が集積するDX先進エリアの実現のために、本市としても最大限のバックアップを行ってまいります。

【連携締結各企業コメント】

- ・日鉄ソリューションズ株式会社 執行役員 事業本部長 有澤徹
本協定の締結にご尽力をいただいた関係者の皆様に御礼を申し上げます。本協定は当社がパーパスとして掲げる、社会の新たな可能性を切り拓く挑戦の機会と捉えております。これまでに積み重ねた知見とテクノロジーを通して、この取り組みに関わるすべてのヒトとコトが成長し続けていけるよう支援してまいります。
- ・株式会社 e-Grid 代表取締役 小村淳浩
地方から高度ITエンジニアを育成したいという想いでインキュベーションラボ構想を思い立ったのが約2年前でした。首都圏企業と地方企業の抱える課題、地方自治体の抱える課題を三方よしで解決することを目指しています。この度、出雲市及び民間企業4社で連携という形でスタートを切れることに感謝しております。TECH拠点として出雲が認知され、延いてはこの取り組みを日本中に広げられるべく決意を新たにしております。
- ・株式会社島根情報処理センター 代表取締役 北村功
今後のさらなるデジタル化・DX化に向けて、我々の業界は社会にとって必要不可欠なものであるとともにリーダーシップをとっていかねばなりません。
それには高度な人材を育成することが喫緊の課題と捉え、このたびのインキュベーションラボにおいてそれを実現し、関係者それぞれがWin-Winとなること、またその成果としてこの出雲地域が人材の宝庫となり社会に活力を与えることを目指していきます。
- ・和幸情報システム株式会社 代表取締役 山下剛史
当社は「創る・繋ぐ・結ぶ」の理念のもとに「創る」のエンジニアの技術向上を図り、「繋ぐ」の島根県内や出雲市での継続した雇用及び技術継承、「結ぶ」の日鉄ソリューションズ様のご理解を得て出雲市様とイーグリッド様、島根情報処理センター様と当社の協力体制をこの度のインキュベシ

ョンラボを通じて実現できることを嬉しく思いエンジニアと一緒に地域が育つように皆様と共に活動したいと思っております。

■協定締結企業・自治体一覧

社名：日鉄ソリューションズ株式会社

本社：東京都港区

代表取締役社長：玉置和彦

日鉄ソリューションズは、新日本製鐵（現：日本製鐵）の情報通信部門を母体として1980年に発足しました。巨大な製鉄所のシステムは止まる事が許されず、複雑で高い精度が要求されますが、そこで培った技術力を駆使し、製造・流通、金融、通信分野で日本を支える大企業のシステムや官公庁など社会公共分野の大規模システムを構築しています。当社はシステムインテグレーターには稀な独立した研究所を有しており、最先端の実証・検証を行う環境が整っています。この研究組織の存在により、当社の高い技術力は多くのお客様からご評価いただいています。当社は業界をリードする存在として、ファースト DX パートナーとしてお客様の成長に貢献することにより、お客様とともに大きく成長していきます。

<https://www.nssol.nipponsteel.com/>

社名：株式会社 e-Grid

本社：島根県出雲市

代表取締役社長：小村 淳浩

「進化し続け、IT×Xによりお客様の課題を解決し、ビジネスを成功に導くことでお客様と社員の未来を創る」をミッションに掲げ、2010年11月に島根県出雲市・東京都品川区の2拠点でスタートして以降、神戸、鳥取県米子市に進出。より高度なイノベーション体験を得ながら共に成長できる地域社会を創造することを目指し、産官学で連携しています。また、国内外の優秀なエンジニアと一丸となり、出雲ニアショア開発拠点において、東京をはじめとする首都圏エリアの開発案件に積極的に携わるとともに、Ruby on Railsを用いたソフトウェア開発やMaaS事業、webマーケティングなどのITソリューションで様々な社会課題を解決し、未来の世界に貢献します。

<https://www.e-grid.co.jp/>

社名：株式会社島根情報処理センター

本社：島根県出雲市

代表：北村功

出雲市を拠点として、自治体向けのシステム開発、システム運用及び受託計算を中心に事業を展開しています。IoT分野の研究開発にも取り組んでおり、新たな技術への挑戦をしています。

デジタル推進やDX等、社会の要求に対し、スピーディーに応えることでこれまで以上に企業価値を向上させ、社会・時代に合う、求められる企業となることを目指すとともに、社会・地域を支える役割を担っていきます。

<https://www.sjc-inc.co.jp/>

和幸情報システム株式会社

本社：島根県松江市

代表：山下剛史

創業 100 年を迎えた和幸グループの一員として、社会福祉法人、建設業、官公庁、学校法人、自動車教習所などの業務に精通し、長年に渡りシステム開発及びネットワーク構築事業を展開しています。ニアショア開発や新技術の導入にも積極的に挑戦し、時代の要請に応えてまいりました。今後、Ruby 言語を用いた開発やニアショア開発に更に力をいれていきます。

<https://www.wisys.co.jp/>

出雲市

出雲市長：飯塚 俊之

島根県の中東部に位置し、島根県内では松江市に次いで 2 番目となる人口を抱え、出雲大社をはじめ多くの観光名所があります。2022 年より、市民サービス、まちづくり、産業・観光の 3 分野で DX を重点的に推進することを目的とした「出雲市デジタルファースト宣言」を指導するため、市長を本部長とするデジタル推進本部を立ち上げ、全体調整及び進行管理を全庁横断的に取り組んでいます。また、2023 年には、市外から出雲市に新しく支社開設などする企業を助成対象とするなど、IT 企業誘致政策にも力を入れています。

<https://www.city.izumo.shimane.jp/www/index.html>

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

日鉄ソリューションズ株式会社

流通ソリューション事業本部 営業本部

フォームよりお問合せ (<https://marketing.nssol.nipponsteel.com/gridbox-0>)

【報道関係お問い合わせ先】

日鉄ソリューションズ株式会社

管理本部 サステナビリティ推進部 広報・IR 室

E-mail : press@jp.nssol.nipponsteel.com

- ・ NS Solutions、NS（ロゴ）は、日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。
- ・本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

